

## 「エアフィルタ再生技術」が化学工学会技術賞を受賞 <超臨界CO<sub>2</sub>を用いたエアフィルタ再生技術の実用化>

ダイダン株式会社の「エアフィルタ再生技術」が、このたび公益社団法人化学工学会の主催する「平成24年度化学工学会賞」の「技術賞」を受賞することになりましたので、ご案内いたします。

技術賞は、70年以上の歴史を有する公益社団法人化学工学会から、化学工学に関する技術または化学関連産業の技術に関して特に業績のあった者に授与される賞です。

今回の受賞は、当社の開発した「エアフィルタ再生技術」が、経済的効果および環境負荷低減に貢献することを高く評価されたものです。当技術は、従来、再生不可能であった電子デバイス工場等で使用される有機ガス除去用エアフィルタの再生を実用化した世界初の洗浄技術であり、革新性・将来性が大きく期待されています。

当社は今回の受賞を励みとして、サステナブル社会の実現に向けた環境配慮型技術を積極的に開発してまいります。

### 【エアフィルタ再生技術について】

当技術は、有機ガス除去用の使用済エアフィルタを回収し、独自の超臨界CO<sub>2</sub>洗浄技術で再生するものです。洗浄後のフィルタは、新品とほぼ同じ性能にまで回復します。さらに、CO<sub>2</sub>だけで汚れを落とすことから、洗剤などを使わない環境に配慮したシステムでもあります。

#### 1. ランニングコストの削減

フィルタの再生は、新品の購入より低コストでできます。

#### 2. 廃棄物量の削減

これまで使い捨てていたフィルタを再利用することで、廃棄物量を削減できます。

#### 3. CO<sub>2</sub>排出量の削減

エアフィルタの製造時に排出されるCO<sub>2</sub>量より、超臨界CO<sub>2</sub>で再生する際に排出されるCO<sub>2</sub>量は少なく、CO<sub>2</sub>排出量削減につながります。



エアフィルタ再生サービスのイメージ

**【受賞について】**

受賞名： 化学工学会賞 技術賞  
業績名称： 超臨界 CO<sub>2</sub> を用いたエアフィルタ再生技術の実用化  
代表者： 中村真（ダイダン株式会社）  
共同研究者： 中野一樹（ダイダン株式会社）  
猪股宏（東北大学）  
鈴木明（産業技術総合研究所）  
川崎慎一郎（産業技術総合研究所）

表彰式および受賞記念講演は、3月17日～19日に大阪大学豊中キャンパスで開催される「化学工学会 第78年会」にて執り行われます。

化学工学会 第78年会ホームページ：<http://www3.scej.org/meeting/78a/>

**【本件に関するお問い合わせ】**

ダイダン株式会社 技術研究所 担当：中村，佐々木  
〒354-0044 埼玉県入間郡三芳町北永井 390 Tel：049-258-1511  
e-mail：nakamurashin@daidan.co.jp, sasakiyoji@daidan.co.jp